

平成 30 年度「ほっかいどう未来チャレンジ応援会議スポーツ・未来の匠部会」
議事概要

- 1 日 時 平成 30 年 4 月 19 日（木）14:00～14:40
- 2 場 所 道庁本庁舎地下 1 階 総務部会議室
- 3 出席者 北海道障がい者スポーツ協会 事務局長 羽田 慎哉
北海道体育協会 事務局長 高間 亨
北海道教育大学岩見沢校 教 授 山本 理人
全日本司厨士協会北海道地方本部 幹 事 長 大江 廣嗣
北海道菓子工業組合 副理事長 田中 英雄
北海道職業能力開発協会 専務理事 瀬賀 亨
札幌商工会議所 課 長 安井 未央
北海道経済部 主 査 矢野 伸一
北海道総合政策部政策局総合教育推進室 室 長 篠原 結城子
// 参 事 丹尾 結子
// 主 幹 永田 浩幸
// 主 査 原田 吉信
// 主 任 新原 達也

4 議事概要

- ・事務局から資料に基づき説明。
- ・以下、質疑

○ 委員

申請額に上限はあるか？

● 事務局

3 コース全体で上限 900 万円。

1 件あたりの上限は、渡航期間により異なるが、滞在費 12or16 万円/月、渡航費 10 万円 or20 万円、授業料 30 万円が交付されるため、1 年間の海外滞在の場合だと、250 万円弱（242 万円）が上限になる。

○ 委員

配布された資料に記載されている申請額の例では、140～180 万円となっているが・・・

● 事務局

現実には、その程度の額を想定しているが、上限一杯まで申請して頂いても問題無い。